

10/10 西尾地区 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分〕

整理 番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
1	スクールゾーン内における路面標示 〔西尾小南部〕	<p>【質問】 西小・西尾幼稚園周りの路面表示がかなり薄くなっており、西小南部校区として平成29年度工事要望書を提出しましたが、その後、どのようになりましたか。受付の書類は受け取りましたが、年度内に工事ができるのでしょうか。 交通事故を未然に防ぎ、危険箇所の警戒喚起、指示・案内による交通の円滑化などを目的とするものであることから、行政範囲を跨いでも速やかな対応をお願いします。</p>	<p>工事要望書をいただきました路面標示のうち、横断歩道、とまれ標示等の規制に関する部分は、公安委員会により9月上旬に復旧されました。また、規制に関する部分以外の区画線などにつきましても、市で9月下旬に復旧させていただきましたので、よろしくお願いいたします。</p>	土木課
2	防犯灯設置補助金 〔西尾小南部〕	<p>【意見】 防犯灯を設置することは、夜の防犯効果だけでなく、歩行者や自転車の安全向上が図られることから、町内会としては今後も積極的に必要なところに新設していく予定です。 しかし、既設の防犯灯のLED化を進めようと危機管理課に申請書を提出しましたが、昨年度、今年度とも受付時に担当者から予算が少なく難しいと言われました。実際に、昨年度は実施できず、今年度も現時点で連絡がありません。防犯灯設置補助金の申請案内には「機種変更改設分（LED化を含む）については、防犯灯保有数、LED化率を参考に受付期間によって実施していきたいと考えています。また、申請書は全て提出していただきますが、申請件数によっては実施できないことも考えられますので、ご承知願います」と書かれています。受付時に、実施は難しいと直ちに言われることは、案内と矛盾しています。他の町内会でもLED化の申請をしていると思いますが、実施できないのであれば全く無駄な労力を押し付けていることとなります。 防犯灯のLED化に関して、今後の対応方針をお聞かせください。</p>	<p>防犯灯設置費の補助につきましては、現在、既設防犯灯の球切れ及び故障、新設分を優先して行っておりまして、点灯中の防犯灯はお待ちいただくような運用をしております。以前、点灯中か否かに関係なく申請順に補助金の交付を行った結果、年度半ばで予算を使い切り、それ以降、点灯していない防犯灯に対して補助金が交付できず、暗いままの状態が続き、大変ご迷惑をお掛けしたことがございました。 そこで、防犯灯のLED化に関する今後の対応には、予算額の確保が大きな課題となります。しかし、今回のご意見のように、防犯灯に対しましては、各地域の皆さまから強い要望がありますので、今後の補正予算で増額対応を検討し、可能な限りLED化を進めてまいりたいと思っております。昨年度から申請されているものについては、今年度中には対応できるようにしてまいりたいと思っております。</p>	危機管理課

10/10 西尾地区 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分〕

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
3	西尾市行政の将来展望 〔花ノ木〕	【質問】 西尾駅西の再開発と周辺商店街との発展関係をどのように考えていますか。	市街地再開発事業の完了により創出された西尾駅西広場にコンベンションホール及びホテルを誘致することは、西尾駅周辺から中心市街地周辺での交流人口の増加、賑わいの創出等が図られ、その相乗効果として周辺商店の発展に繋がるものと考えております。 さらに今後は、地元商店街などと連携し、先進地の事例を参考に調査・研究に努め、中心市街地にも人が集まる仕組みや仕掛けを考えていくとともに、地元経済団体や金融機関と連携し、若者の起業支援などに取り組んでいきたいと考えております。	都市計画課 商工観光課
		【質問】 P F I 事業の今後の展望はどのようになっていますか。	西尾市方式P F I事業の見直しや、法的な問題点の検討、特別目的会社（S P C）との交渉などのため、10月1日に企画政策課内にP F I検証室を設置しました。 現在、現状の把握に努めるとともに、工事の凍結に向けてS P Cと協議中です。事業を一時中止または継続した場合の影響などをしっかりと考慮し、事業の内容を整理した上で、今年度中に一定の方向性を出したいと考えています。市民の皆さんに対しては、市ホームページや広報紙で周知するとともに、各地区での説明会や市が開催する各種会議などあらゆる機会を通じて説明してまいります。	企画政策課 P F I事業検証室
		【質問】 農業副都心構想の実現に向けての現状を教えてください。	平成26年度末に農業副都心構想整備計画を策定し、平成27年度からJ A西三河と事業主体についての協議をしてまいりましたが、事業主体の決定には至っておりません。 今後「農業副都心」という言葉を使うかどうかは別としまして、農水産業者が生産から加工・販売までを行う「6次産業化の推進」と、西尾市を代表する観光資源である「憩の農園の活性化」は必要であると考えておりますので、引き続き、J A西三河と話し合いを行ってまいります。	企業誘致課
		【質問】 文化振興のための市立美術館建設の構想はありますか。	現時点では具体的構想は持っておりません。美術博物館は近年の建設事例によると約20億円の経費が必要ですので、市の財源だけでは建設は難しいです。 なお、美術博物館建設を目的とした指定寄附金を受領できるよう、昨年度末、西尾市美術博物館建設基金に関する条例を制定し、ご寄付の拡大を目指しているところです。	文化振興課
		【意見】 地域では、地域主催のボランティア活動を長年続けていますが、例えば「矢作古川クリーン作戦」では当初の活動目的から大きく違った内容となっており、地域主催の活動継続に苦慮しています。 市民のボランティア活動に対して、市としての助言をお願いします。	西尾地区の皆さまには、日ごろから様々なボランティア活動、町内会活動などを通じて、住みよいまちづくりの形成にご尽力いただき、感謝申し上げます。 ボランティア活動については、その活動に誰もが参加でき、活動を通じて、人や団体の個性が発揮され、人と人のふれあいの機会が広がり、活動することの楽しさや豊かさを実感できるものであります。本格的な人口減少・少子高齢化社会の到来により、住民ニーズや人々の価値観は多様化しています。このような状況の中で、住民満足度の高いまちづくりを目指すためには、行政の力だけでは限界があり、地域の実情を踏まえた地域住民の方々の自発的な活動は、必要不可欠であります。 市では、ボランティア活動やN P O活動に対する支援のひとつとして、鶴ヶ崎町にあります市民活動支援のための拠点施設「にしお市民活動センター」通称「アクティにしお」において、ボランティアの募集方法やボランティアをやりたい人と依頼する人のマッチングなどの相談・助言を行っておりますので、ぜひご利用いただき、課題解決への糸口を見い出していいただければと思います。	地域支援協働課

10/10 西尾地区 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分〕

整理番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
4	花ノ木小校区の公共施設の将来展望 〔花ノ木〕	<p>【要望】 花ノ木小学校のプールがかなり老朽化しています。子どもたちの教育のため、また地域の防災上の観点から改修をお願いします。そして、プールの存続を強く希望します。</p>	<p>市内の小中学校のプールは、老朽化が進んでおり、今後10年間で耐用年数を迎えるものが多く存在しております。プールを更新・存続していくためには、建設費で1億数千万円程度、また、その後の維持管理費も必要となり、莫大な経費が掛かります。 このため、新たな維持管理の方針や学校プールの在り方を協議検討した結果、花ノ木小学校に限らず、小学校では温水プール等を利用することに切り替え、自校プールは廃止してまいりたいと考えており、今後、保護者の皆さまへ十分に説明してまいります。 また、防災上の観点から申しますと、消防署へは学校プールの届出は必要ないとのことであり、廃止に際しての新たな水利を設けるなどの強制はありません。しかしながら、その地域の実情によっては、その分、災害時等の必要な水利の検討が必要かと思われます。 なお、正式に自校プールの廃止が決定するまでは、児童が安全・安心で快適な学校生活が過ごせるよう、引き続き、改修・整備に努めてまいりますのでご理解をお願いいたします。</p>	教育庶務課
		<p>【質問】 花ノ木小校区及びその周辺における幼児及び児童用の公園整備計画はありますか。</p>	<p>花ノ木小学校区内には、徳次児童遊園・丁田ちびっ子広場・矢曾根ちびっ子広場・徳次公園・今川公園の5園があります。 新規の公園計画は現在ありませんが、土地を無償で10年以上お貸しいただけること、草取りなど管理について町内会でご協力いただける場合は、町内会から工事要望書をご提出いただければ、公園整備を検討させていただきますので、よろしく申し上げます。</p>	子育て支援課 公園緑地課
		<p>【要望】 花ノ木小校区の各町内会の公民館にAEDの設置を希望します。AEDに関する市の設置計画があれば教えてください。</p>	<p>西尾市では、各公共施設へのAED設置と、市内の各事業所が設置したAEDを有効活用するための救命ステーション制度により、早期に電気ショックが実施できる体制を推進してまいりました。 市としての全体的なAED設置計画は存在しませんが、各町内会の公民館にAEDを設置する場合につきましては、自主防災会運営費補助金を利用することが可能ですので、自主防災会を通して補助金制度をご活用いただきますようお願いいたします。</p>	消防本部総務課 危機管理課
		<p>【要望】 花ノ木小校区の通学路の主要交差点に防犯カメラの設置を希望します。防犯カメラに関する市の計画があれば教えてください。</p>	<p>防犯灯の設置と同様に、地域の安全は地域で守るとの観点から、町内会による防犯カメラの設置費について補助金を交付しております。補助率は、防犯カメラの購入及び設置に要する費用の3分の2で、上限額は20万円です。 この補助金制度を活用した設置を町内会において検討していただきますようお願いいたします。</p>	危機管理課

10/10 西尾地区 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分〕

整理 番号	事前意見・質問等（題名） 〔 〕内は意見等の提出があった小校区	（内容）	【回答】	担当課
5	災害時の避難所・避難場所 〔西尾小北部〕	<p>【意見】 地震・津波ハザードマップを配布いただき、ありがとうございます。これにより、各地域の避難所を各自が確認できたと思います。それを踏まえてではありませんが、風水害による洪水・土砂災害では、各々が自覚をもって対処する必要があります。状況によって避難所は、地震では広いところ、津波では高いところとなり、一次・二次の指定は特にありません。各自の判断で「とりあえず近いところへ」となり、地域の人は心得ていると思いますが、外部の人たちには分かりません。このことから、避難所の案内看板を街中に設置し、また津波時の避難看板を海岸沿いに設置することで、誰もが戸惑うことなく、速やかに避難できると思いますが、いかがでしょうか。避難所の収容人数等の問題があると思いますが、対処方法を熟考していただきたいと思います。</p>	<p>ご指摘のように、有事の際、本市を訪れている外部の方々が速やかな避難行動ができるようにしなければなりません。ご提案の街中への避難所の案内看板や沿岸部の津波避難誘導看板などの設置を始めとして、地元住民が避難行動を先導するなど、様々な対処方法を検討してまいりたいと思います。 現在、誘導看板等に使用するピクトグラム（避難場所や災害を示す際に使用する絵文字）を検討中でありまして、その進捗状況も踏まえて進める予定であります。</p>	危機管理課
6	防犯カメラの管理運用 〔西尾小北部〕	<p>【要望】 西尾小校区内には、現在防犯カメラを9台設置し、管理、運用していますが、年間、電気料27,000円、電柱使用の供架料12,600円の維持費を町内会長会で負担しています。町内会の負担減のため、防犯灯と同様な補助金を検討していただくようお願いいたします。 なお、防犯カメラは、現在小学校周りに5台、街中に4台設置していますが、今後も、犯罪抑止として増やしていく必要があると考えています。近隣市町との状況比較ではなく、西尾市独自の考えで施策を進めてほしいと思います。将来的にという曖昧なことではなく、早い時期にお願いします。</p>	<p>現在、防犯カメラの設置についての補助制度はありますが、維持管理費の補助制度はありません。防犯灯については設置費及び維持管理費に対して補助を行っており、地域の防犯を町内会にご協力いただくという観点から、防犯灯と同様に防犯カメラの維持管理費の補助は必要であると考えております。 ただし、維持管理費の補助を行うにあたっては、新たに補助金交付制度を設ける必要があります。また、新たに予算措置も必要となりますので、そうした諸々の状況を総合的に検討したうえで対応していきたいと考えております。</p>	危機管理課